

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	下水道課	事業No.	336
事務事業名		会計	下水道事業会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始	H30	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画	飯田市下水道ビジョン(下水道事業経営戦略)			
		飯田市生活排水処理基本計画・飯田市循環型社会形成推進地域計画			
		飯田市下水道ストックマネジメント計画・飯田市下水道総合地震対策計画			
法令・例規等	下水道法・都市計画法・電気事業法・飯田市下水道条例・飯田市農業集落排水施設条例				
	浄化槽法・飯田市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱・飯田市浄化槽清掃補助金交付要綱 水質汚濁防止法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、悪臭防止法				
事業目的		対象	・下水道施設全体(処理場を除く)の住宅、事業所等の排水 ・個別処理区域内の住宅、事業所等の排水 ・管路施設		
		意図	下水道管路施設の適正な維持管理とライフサイクルコストの削減に努めるとともに、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全を図る		

2 事業内容

3年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)
	・下水道ビジョン(下水道事業経営戦略)に基づき、管路の長寿命化対策及び地震対策を実施しました。 ・排水設備工事における確認・開始・完了等各種申請に対し関係法令に基づく指導・確認・検査を行いました。 ・個別処理区域内の合併処理浄化槽設置の促進と、浄化槽の適正な維持管理を推進するための指導や助成を行いました。 ・未水洗世帯へのアンケートの実施を1回、広報いっぴいF Mを活用した普及促進活動を3回実施し水洗化率の向上を図りました。		営業費用(施設維持管理業務等)				2,218,374
			営業外費用(企業債利息等)				449,890
			資本的支出(ストマネ改築等・企業債元金)				2,403,639
			合併処理浄化槽普及促進事業				45,468
			その他の経費				0
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	
	ストマネ計画における改築対象重要管渠	km	266	266			
	ストマネ計画に伴う管渠改築	m	254	961			
	公共樹改修(不明水対策)	個所	110	54			
	排水設備工事確認・完了検査及び水質検査	件	1,063	968			
	合併処理浄化槽設置補助金交付	戸	44	46			
	地震対策事業人孔管口耐震化実施個所数	口	10	36			
3年度 決算 (千円)	予算額	5,438,236	特定財源内訳及び補正事項				
	決算額	5,117,371	(国)循環型社会形成推進交付金(1/3)4,319千円、防災・安全社会資本整備総合交付金(1/2)63,800千円、(県)合併処理浄化槽整備事業補助金(1/3)6,322千円(地)下水道事業(充当率100%)202,800千円、(そ)受益者負担金・分担金・工事負担金・加入金68,277千円、雑収入6,014千円、手数料1,538千円、補償金724千円、受取利息261千円、固定資産売却400千円、長期前受金戻入益1,018,791千円、一般会計繰入金1,379,043千円 2→3繰越明許費195,628千円、3→4繰越明許費119,000千円				
	財源の 状況	国庫支出金	68,119				
		県支出金	6,322				
		地方債	202,800				
		その他	2,475,048				
一般財源	2,365,082						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	74	2	1	0	0	0	2,247,220	2,218,374	営業費用
2	74	4	1	0	0	0	712,330	443,927	建設改良費
3	74	2	2	0	0	0	470,743	449,890	営業外費用
4	74	4	2	0	0	0	1,959,716	1,959,712	企業債償還金
5	1	4	1	5	20	0	48,227	45,468	合併処理浄化槽普及促進事業費
6									
7									
振り返り課題認識		・ストックマネジメント計画により点検調査と長寿命化対策を実施していますが、対策が必要となる管路は年々増加すること、また計画で事後保全として位置付けた管路の不具合も懸念されます。 ・リニア関連工事等に伴う布設替や新設についての対応が必要となります。							
上記の課題解決のための有効策		・公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道管路施設の適正な維持管理と各戸の設備に関する指導や助成に努めます。 ・ストックマネジメント計画に基づく点検調査及び長寿命化対策を実施し、予防保全に努めます。							
次年度に向けての取り組み		・ストックマネジメント計画に基づく点検調査及び長寿命化対策、並びに地震対策計画に基づく管口耐震化を実施するとともに、不測の事故等には迅速確実に対応を行います。 ・リニア関連工事等に伴う布設替や新設について、関係機関との調整を図り経済的で効率的な整備を進めます。							